

# キーワード検索レポート

## Obsidian

期間: 2025-08-16 ~ 2025-11-14  
ブックマーク件数: 14 件

### キーワード検索 全体サマリー

#### ### Obsidianに関するブックマーク分析サマリー

#### #### 傾向

##### 1. \*\*文書生産ツールとしての利用\*\*:

Obsidianは単なる情報管理ツールではなく、文書作成やアウトプットを重視した「文書生産ツール」としての利用が強調されています。企画書や報告書などの作成に適しており、それを活かすための方法論が多数紹介されています。

##### 2. \*\*AIとの連携\*\*:

ObsidianとAIツール（CursorやClaude Codeなど）との連携が多くの投稿で取り上げられています。AIを利用して知識を整理し、アウトプットの効率を上げる方法に関心が集まっています。

##### 3. \*\*時間短縮と効率化\*\*:

タスク整理や発表準備など、ユーザーの時間を大幅に短縮する具体的な事例が紹介されており、Obsidianの活用による作業効率の向上が見て取れます。多忙な生活の中での時間管理が重要視されています。

##### 4. \*\*情報整理の課題\*\*:

メモの増加に伴う整理の難しさや、情報管理ツールの使いこなしに関する悩みも多く取り上げられています。特に、メモを「生きた情報」に変える工夫が求められています。

##### 5. \*\*ノートアプリの選択\*\*:

Obsidianを「終着点」として位置づけるユーザーが増えており、他のノートアプリ（Notionなど）との比較も行われています。Obsidianの柔軟性やカスタマイズ性が評価されています。

#### #### 重要ポイント

##### - \*\*コンテキストエンジニアリング\*\*:

AIとの連携において、新たな概念である「コンテキストエンジニアリング」が注目されています。これにより、AIを効果的に活用するための新しいアプローチが提案されています。

- \*\*自動化とルーチン化\*\*:

タスク整理や文書作成のプロセスを自動化する手法が多く紹介されており、ユーザーの日常業務における習慣化が図られています。

- \*\*プライバシーとセキュリティ\*\*:

LM

StudioとObsidianを連携させることで、プライベートなAI執筆環境を構築する手法が提案されており、情報漏洩のリスクを軽減する方法が重視されています。

#### #### 実用的な洞察

- \*\*タスク管理の効率化\*\*:

毎日のタスクを効率的に整理するための具体的な方法やツールの活用法を学ぶことで、時間を節約し、ストレスを軽減することが可能です。

- \*\*情報の整理方法\*\*:

メモが増えた際の整理術や、情報を「生きたもの」にする方法を模索することで、Obsidianの活用をさらに深められます。特に、整理の過程を楽しむことが重要です。

- \*\*AIツールとの連携\*\*:

AIを利用した知識管理やアウトプットの強化に関心を持つことで、自身の知的生産性を向上させることができます。特に、AIの活用方法を学ぶことが今後のトレンドになるでしょう。

このように、Obsidianは単なるノートアプリにとどまらず、ユーザーの生活や業務の効率化に寄与するツールとして多くの可能性を秘めています。

# 関連トピック

---

## 1. 情報管理

Notion • メモアプリ • 知識管理

## 2. AIの活用

生成AI • 自動化 • エージェント

# 考察・インサイト

---

## ### 今後の注目点

### 1. \*\*ObsidianとAIの連携\*\*:

ObsidianとAIツール（例えば、CursorやClaude Code）との連携が進化しています。この流れは、ユーザーが効率的に情報を整理し、知識を蓄積する新たな方法を提供します。特に、コンテキストエンジニアリングや自動化ツールの活用により、知的生産性が向上する可能性があります。

### 2. \*\*文書生産ツールとしての活用\*\*:

Obsidianが情報管理ツールとしてだけでなく、文書生産ツールとしての機能が注目されています。企画書や報告書といった具体的なアウトプットに向けた活用方法が広まり、ユーザーのニーズに応じた使い方が進化していくでしょう。

### 3. \*\*プライベートなAI執筆環境の構築\*\*:

LM Studioとの連携を通じて、完全プライベートなAI執筆環境を構築する方法が普及しています。このような環境は、情報漏洩のリスクを軽減し、ユーザー自身の知識を強化する場となるでしょう。

## ### 実装への示唆

### 1. \*\*プロンプトエンジニアリングからコンテキストエンジニアリングへ\*\*:

従来のプロンプトエンジニアリングの概念を越え、ユーザーが自分の文脈に合った情報を引き出すための「コンテキストエンジニアリング」を重視することが重要です。これにより、AIが提供する情報がより実用的かつ関連性の高いものとなります。

### 2. \*\*メモの整理と活用\*\*:

増えすぎたメモを「生きた情報」に変えるための方法論を確立することが求められます。例えば、タグ付けやリンクの活用を推進し、情報が散らかることを防ぐ仕組みを構築することが重要です。

### 3. \*\*ユーザー教育とコミュニティの活用\*\*:

Obsidianを活用するユーザーが増える中で、初心者向けの教育コンテンツやコミュニティを通じた情報共有がますます重要になります。ウェビナーやハンズオンセッションを通じて、効果的な使い方を学ぶ機会を増やすことが期待されます。

### ### ベストプラクティス

#### 1. \*\*マインドマップやダッシュボードの活用\*\*:

効果的な情報整理のために、ダッシュボードやマインドマップを作成して、メモや情報を視覚的に整理することが推奨されます。これにより、重要な情報が一目でわかるようになり、時間の節約につながります。

#### 2. \*\*定期的な整理とレビュー\*\*:

定期的にメモや情報を見直し、不要なものを整理することで、常にスムーズな情報アクセスを保つことができます。これを習慣化することで、情報管理の効率を高めることができます。

#### 3. \*\*自動化ツールの活用\*\*:

タスク管理や情報整理において、Claude

Codeや他の自動化ツールを積極的に活用し、日々のルーチンを効率化することが重要です。これにより、時間を節約し、よりクリエイティブな作業に集中できる環境が整います。

### ### 結論

Obsidianは、情報管理の枠を超えて、知的生産性を向上させるツールとしての可能性を秘めています。今後はAIとの連携を強化し、ユーザーが自分のニーズに沿った使い方を工夫することで、さらに多くの価値を提供できるでしょう。情報整理や文書作成の効率を高めるための実践的なアプローチを取り入れ、持続的な学びを促進することが重要です。

# 目次

---

1. 【Obsidian活用術】文書作成「超役立つ」3ステップを解説、NotebookLMとの棲み分けも（ビジネス+IT） - Yahoo!二...
2. 第4回 | Obsidian × Cursorで数学研究会スライドを爆速作成した話 | こじか▣@教育×AI
3. 毎朝30分かかってたタスク整理、3分になっちゃった話 - Claude Code × MCP × Obsidianによる究極の自動化術
4. Obsidian×Cursorが最強な理由：コンテキストエンジニアリング入門 | tk | Obsidianを極める大学生
5. 第2回 | 作業机のObsidian×本棚のNotionで、最強の思考空間ができた話 | こじか▣@教育×AI
6. 第1回 | Obsidianで「YouTube読書」ルーチンを自動化した話 | こじか▣@教育×AI
7. 使って実感。メモアプリの終着点「Obsidian」がここまで支持される魅力とは？
8. 色々なノートアプリを使ってきたけど、Obsidianが終着点になったワケ。画期的「ファイル至上主義」 | ライフハッカー・ジャパン
9. Obsidianに知性を蓄積し、Cursorに推論させる技術 | Shin
10. Claude Codeを「第二の自分」にする、Obsidianを脳として。 #AIエージェント
11. ObsidianとSupermemory MCPをつなぐ知識管理ワークフロー
12. Obsidian × LM Studioで実現する、完全プライベートなAI執筆環境の作り方 - たねやつの木
13. 第4回 | 脱ゴミ屋敷！Obsidianメモを生きた情報に変えるコツ | こじか▣@教育×AI
14. ゼロイチObsidian | ゼロからはじめるObsidian案内 #Markdown - Qiita

## ブックマーク詳細

---

1/14.

【Obsidian活用術】文書作成「超役立つ」3ステップを解説、NotebookLMとの棲み分けも（ビジネス+IT） - Yahoo!ニュース

登録日: 2025-11-01

URL:

<https://news.yahoo.co.jp/articles/90c8e88303f504b2398c751a31ad218f105bc82b?page=2>

本文サマリー: (取得未定)

---

2/14. 第4回 | Obsidian ×

Cursorで数学研究会スライドを爆速作成した話 | こじか@教育×AI

登録日: 2025-10-26

URL:

[https://note.com/n\\_t7627/n/n65f31ecf51d8](https://note.com/n_t7627/n/n65f31ecf51d8)

本文サマリー:

- 3月末、発表準備ができず絶望的な状況に直面。
- 教務部の忙しさや家庭の仕事で時間が取れず、準備が進まなかった。
- 2ヶ月後の発表日が迫り、時間がない中でツールの活用を決意。
- Obsidian、Cursor、Marpを組み合わせ、発表前日の1時間でスライドを完成。
- 1ヶ月間、情報をObsidianに蓄積し、日々のメモを整理。
- AIを使いメモを抽出・整理し、スライドの構成を作成。
- Cursorを利用してスライドを生成し、手作業で最終調整を行った。
- 発表後、Obsidianの「Marp Slides」プラグインを発見し、作業効率が向上。

---

3/14. 毎朝30分かかってたタスク整理、3分になっちゃった話 - Claude Code × MCP × Obsidian による究極の自動化術

登録日: 2025-09-25

URL:

<https://iret.media/169031>

本文サマリー:

- 朝のタスク管理に時間がかかり、複数のツールを使っていたが、Claude CodeとMCPサーバーを活用し、情報を3分で整理できるようになった。
- 
- 情報の分散が大きな課題で、メール、Slack、カレンダー、タスク管理が複数のプラットフォームに分かれている。

既存のタスク管理ツールでは統合管理ができず、生成AIの活用により情報統合と優先度判断を行うことに決めた。

MCPサーバーを用いて、メール、カレンダー、タスク管理の情報を自動で集約し、セキュアに処理可<sup>3/15</sup>

能。

-

日付確認、Slackタスク同期、メール調査などのワークフローを設定し、優先度付けも自動化して効率的にタスク管理を行っている。

4/14.

## Obsidian×Cursorが最強な理由：コンテキストエンジニアリング入門 | tk | Obsidianを極める大学生

登録日: 2025-09-25

URL:

[https://note.com/pkm\\_tk111/n/n067ced300cbf](https://note.com/pkm_tk111/n/n067ced300cbf)

本文サマリー:

- ObsidianとCursorの組み合わせが知的生産性を向上させる理由を探る。
- プロンプトエンジニアリングの限界を認識し、次のステップとして「コンテキストエンジニアリング」が重要になる。
- コンテキストエンジニアリングはAIが参照する情報を効率的に管理する技術。
- Obsidianは知識の保管庫として機能し、情報を整理してAIが理解しやすい形で提供。
- Cursorは必要な情報を自動的に選別し、AIに供給する役割を果たす。
- 両者を連携させることで、質の高い情報を構造化し、AIの出力精度を向上させる。
- 新しい働き方として、AI時代における情報管理の重要性が強調される。

5/14.

## 第2回 | 作業机のObsidian×本棚のNotionで、最強の思考空間ができた話 | こじか▣@教育×AI

登録日: 2025-09-22

URL:

[https://note.com/n\\_t7627/n/n5fba162682ea](https://note.com/n_t7627/n/n5fba162682ea)

本文サマリー:

- 元々Notionユーザーだったが、情報整理が目的になりアウトプットが減少。
- Obsidianを試し、発表準備で効果を実感し移行を決意。
- 日常用で情報がカオス化し、思考が停止する問題に直面。
- Notion AIの進化による悩みから、ObsidianとNotionの併用を試みる。
- Open Gateプラグインで作業効率が向上し、情報収集から思考まで一画面で完結。
- Obsidianは深い思考に特化し、Notionは情報の保存に適していることに気づく。
- 両者を役割分担することで、深い思考と広い視野を両立できるようになった。
- Cursorを使用してNotionデータをObsidianに抽出する方法を実践中。

6/14.

## 第1回 | Obsidianで「YouTube読書」ルーチンを自動化した話 | こじか@教育×AI

登録日: 2025-09-15

URL:

[https://note.com/n\\_t7627/n/n96ed8fa1b8fa](https://note.com/n_t7627/n/n96ed8fa1b8fa)

本文サマリー:

- 「Obsidian即メモ爆速アウトプット術」の実践編を紹介。
- 忙しくて読書ができないため、YouTubeを活用して“耳読書”を始めた。
- 読書日記を書くための工程が多く、気力が尽きることが多かった。
- そこで、プラグイン「Commander」を使い、作業を自動化。
- 「Commander」は複数の操作を一つのコマンドで実行可能。
- YouTube動画を埋め込み、文字起こし、要約、テンプレート挿入を迅速に行える。
- 読書日記を書くためのワークフローを簡略化し、5~10分で完成できるように。
- Obsidianを使って思考に集中できる環境を整え、無駄を省くことの重要性を強調。
- 今後もプラグインの活用法を紹介する予定。

7/14.

## 使って実感。メモアプリの終着点「Obsidian」がここまで支持される魅力とは？

登録日: 2025-09-09

URL:

<https://www.lifehacker.jp/article/2509-matome-obsidian/>

本文サマリー: (取得未定)

8/14.

## 色々なノートアプリを使ってきたけど、Obsidianが終着点になったワケ。画期的「ファイル至上主義」 | ライフハッカー・ジャパン

登録日: 2025-09-06

URL:

<https://www.makeuseof.com/stop-switching-note-apps-choose-obsidian/>

本文サマリー:

- Tashreefは学校の図書館で技術雑誌に出会い、コンピュータサイエンスを学ぶことに。
- 2012年以降、Windows ReportやHow-To Geekで1000以上のハウツー記事を執筆。
- 現在はMakeUseOfでMicrosoft Windowsに関するコンテンツを担当。
- 実務経験を活かし、技術的な洞察を提供する。
- Obsidianはユーザーの作業スタイルに合わせたノートアプリ。

- ノートはプレーンテキストファイルで保存され、Markdown形式で管理。
- データの所有権があり、他のアプリに移行する際も簡単。
- Obsidianはローカルファーストで、ユーザーが常にファイルにアクセス可能。

## 9/14. Obsidianに知性を蓄積し、Cursorに推論させる技術 | Shin

登録日: 2025-09-04

URL:

[https://note.com/iam\\_shin/n/n329ee1050cda](https://note.com/iam_shin/n/n329ee1050cda)

本文サマリー:

- 生成AIの進化は知的生産の風景を根本的に変化させている。
- AIを「賢い検索エンジン」とする理解は誤解で、情報の浅薄化のリスクがある。
- 知的生産の価値源泉は、情報収集・分析から「問い合わせの質」と「文脈」に移行している。
- AIは得られた問い合わせに対して迅速かつ精度高く応答するが、問い合わせが凡庸であれば答えも凡庸になる。
- 知的生産の最上流工程として「コンテキストエンジニアリング」が重要視される。
- AIを「検索エンジン」ではなく「推論エンジン」として再定義する必要がある。

## 10/14. Claude Codeを「第二の自分」にする、Obsidianを脳として。 #AIエージェント

登録日: 2025-09-01

URL:

[https://qiita.com/zazen\\_inu/items/be6accceb5f808d52bc8](https://qiita.com/zazen_inu/items/be6accceb5f808d52bc8)

本文サマリー: (取得未定)

## 11/14. ObsidianとSupermemory MCPをつなぐ知識管理ワークフロー

登録日: 2025-09-01

URL:

<https://zenn.dev/minewo/articles/obsidian-supermemory-mcp>

本文サマリー:

- 個人開発における課題: 同じ前提のコピペ、知識の活用不足、AIツールとの連携。
- 解決策として「Obsidian × Supermemory MCP」のハイブリッド運用を提案。
- \*\*Obsidian\*\*: Markdownベースのノートアプリでローカル保存、知識の資産化に最適。
- \*\*Supermemory MCP\*\*: 多様なAIクライアントに対応し、URL登録で即利用可能な共通メモリ。
- ワークフロー: Obsidianで仕様メモを保存し、Supermemory MCPでAIから参照。
- 他の共有メモリーサービスとの比較: Supermemory MCPは導入が容易で、マルチクライアント対応。
- 「Obsidian × Supermemory MCP」が資産化と即効性の両立を実現し、個人開発に最適。
- 導入ステップとして、Obsidianでノートを作成し、Supermemory MCPを登録・利用する方法を説明。

12/14. Obsidian × LM

Studioで実現する、完全プライベートなAI執筆環境の作り方 -  
たねやつの木

登録日: 2025-08-19

URL:

<https://www.taneyats.com/entry/obsidian-lmstudio-private-ai>

本文サマリー:

- ObsidianとLM Studioを連携させ、プライベートなAI執筆環境を構築する方法を解説。
- 外部AIサーバーへの情報送信に不安がある方に最適。
- 必要なツール: LM Studio、Obsidian、Obsidianの「Copilot」プラグイン。
- 手順は、LM StudioでローカルAPIサーバーを起動し、ObsidianにCopilotをインストール・設定すること。
- 完全なプライバシーを保持しつつ、メモの要約や文章校正が可能に。
- PCのスペックによって処理時間が異なるが、情報漏洩リスクがゼロでAPI利用料も無料。
- 安全で効率的な執筆をサポートするAIアシスタントを育てることができる。

13/14.

第4回 | 脱ゴミ屋敷！Obsidianメモを生きた情報に変えるコツ | こじか▣@教育×AI

登録日: 2025-08-17

URL:

[https://note.com/n\\_t7627/n/n73c888be4d7d](https://note.com/n_t7627/n/n73c888be4d7d)

本文サマリー:

- Obsidianを使う際の悩みは、メモが増えすぎて整理が難しいこと。
- 完璧な整理を目指さず、必要な情報を速やかに取り出せる状態を重視。
- 整理と思考のバランスが重要で、時間を効率的に使う工夫が求められる。
- メモ整理の方法として、フォルダ分けやノート名の工夫、タグ付けを提案。
- フォルダはカテゴリごとに分け、ノート名は中身が分かるように工夫。
- タグは検索を容易にするための補足情報として利用。
- よく使うノートはダッシュボードで管理し、興味や優先順位に応じて入れ替えを行う。
- 一時置きフォルダを活用して散らかりを防止し、集中力を維持する。

# 14/14. ゼロイチObsidian | ゼロからはじめるObsidian案内 #Markdown - Qiita

登録日: 2025-08-17

URL:

<https://qiita.com/hann-solo/items/22bcaa81b695ddb47238>

本文サマリー: (取得未定)

---